

アスファルト混合物報告書

2025年2月27日

様

製造会社

所在地 鳥取県米子市古豊千372

工場名 米子舗材株式会社

配合の設計条件				
混 合 物 の 種 別	骨 材 の 最 大 寸 法	基 準 密 度	混 合 温 度	
密粒度アスコン(13) (ECOフォームト)	13mm	2.369g/cm ³	140～160℃	
空 隙 率	飽 和 度	安 定 度	フ ロ ー 値	
3.7%	77.8%	9.26kN	291/100cm	
D S 値				
-回/mm				
使 用 材 料 及 び 配 合 表				
使 用 材 料 名	産 地 名	生 産 者 名	配 合 率 (%)	備 考
ストレートアスファルト(60～80)	岡山県倉敷市水島	ENEOS(株)	5.7	
石 粉	岡山県新見市足立	足立石灰工業(株)	4.7	
砕 石 6 号	岡山県久米郡久米南町	坂田砕石工業(株)	22.6	
砕 石 6 号	鳥取県日野郡日野町	(株)ケイナン	15.1	
砕 石 7 号	岡山県久米郡久米南町	坂田砕石工業(株)	16.0	
砕 砂			13.2	
粗 砂	島根県安来市広瀬町	(有)越野組	10.4	
細 砂	鳥取県東伯郡北栄町	(有)きのえ	12.3	

アスファルト混合物配合設計報告書

混合物：密粒度アスコン(13)(EC0フォームト)

2025年 2月

米子舗材 株式会社

アスファルト混合物配合設計総括表

報告年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13)(ECOフォームト')

報告者 村島 誠治

1. 使用材料の種類及び産地

材料の種類	製造会社名	産 地	材 質
6号碎石	坂田碎石工業株式会社	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
6号碎石(ケイナン)	株式会社ケイナン	鳥取県日野郡日野町	硬質粘板岩
7号碎石	坂田碎石工業株式会社	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
砕 砂	坂田碎石工業株式会社	岡山県久米郡久米南町	硬質粘板岩
粗 砂	有限会社越野組	島根県安来市広瀬町	丘 砂
細 砂	有限会社きのえ	鳥取県東伯郡北栄町	丘 砂
石 粉	足立石灰工業株式会社	岡山県新見市足立	炭酸カルシウム
ストレートAs60-80	ENEOS株式会社	岡山県倉敷市水島	舗装用石油As

2. 使用骨材の配合割合

材 料	6号碎石	6号碎石(ケイナン)	7号碎石	砕 砂	粗 砂	細 砂	石 粉				計
配合割合%	24.0	16.0	17.0	14.0	11.0	13.0	5.0				100.0

3. 合成粒度

ふるい目	53mm	37.5	31.5	26.5	19	13.2	9.5	4.75	2.36	1.18	600μm	300	150	75
通過質量百分率%					100.0	98.8		62.8	45.7		26.6	15.8	8.3	5.7
粒度範囲	上限				100	100		70	50		30	21	16	8
	下限				100	95		55	35		18	10	6	4

4. 設計アスファルト量の決定

試 験 項 目	最適AS量 (%)	密 度 (g/cm³)	理論密度 (g/cm³)	空 隙 率 (%)	飽 和 度 (%)	安 定 度 (kN)	フ ロ ー ($\frac{1}{100}$ cm)	残留安定度 (%)
試 験 値	5.7	2.369	2.460	3.7	77.8	9.26	29	91.4
基 準 値	上 限	—	—	6	85	—	40	—
	下 限	—	—	3	70	4.90以上	20	75.0以上

※ マーシャル試験の結果はグラフより求めた値である

骨材試驗成績表

目的配合設計

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト)

試 験 者 村 島 誠 治

ふるい分け試験

	ふるい目の開き	6号碎石	6号碎石 (ケイナン)	7号碎石	砕 砂	粗 砂	細 砂	石 粉		
通過質量百分率%	53 mm									
	37.5									
	31.5									
	26.5									
	19	100.0	100.0							
	13.2	96.0	99.0	100.0						
	9.5									
	4.75	8.8	8.1	96.6	100.0	100.0	100.0			
	2.36	0.6	0.5	22.6	95.8	94.9	98.9			
	1.18									
	600 μm			0.4	41.8	42.8	83.5			
	300				21.4	22.6	40.8	100.0		
	150				11.0	9.5	6.6	98.1		
75				6.9	1.8	1.1	88.4			

性状試験

[illegible]

アスファルト混合物の配合設計

目 的 配 合 設 計 (室 内)

試験年月日 2025年 2月17日

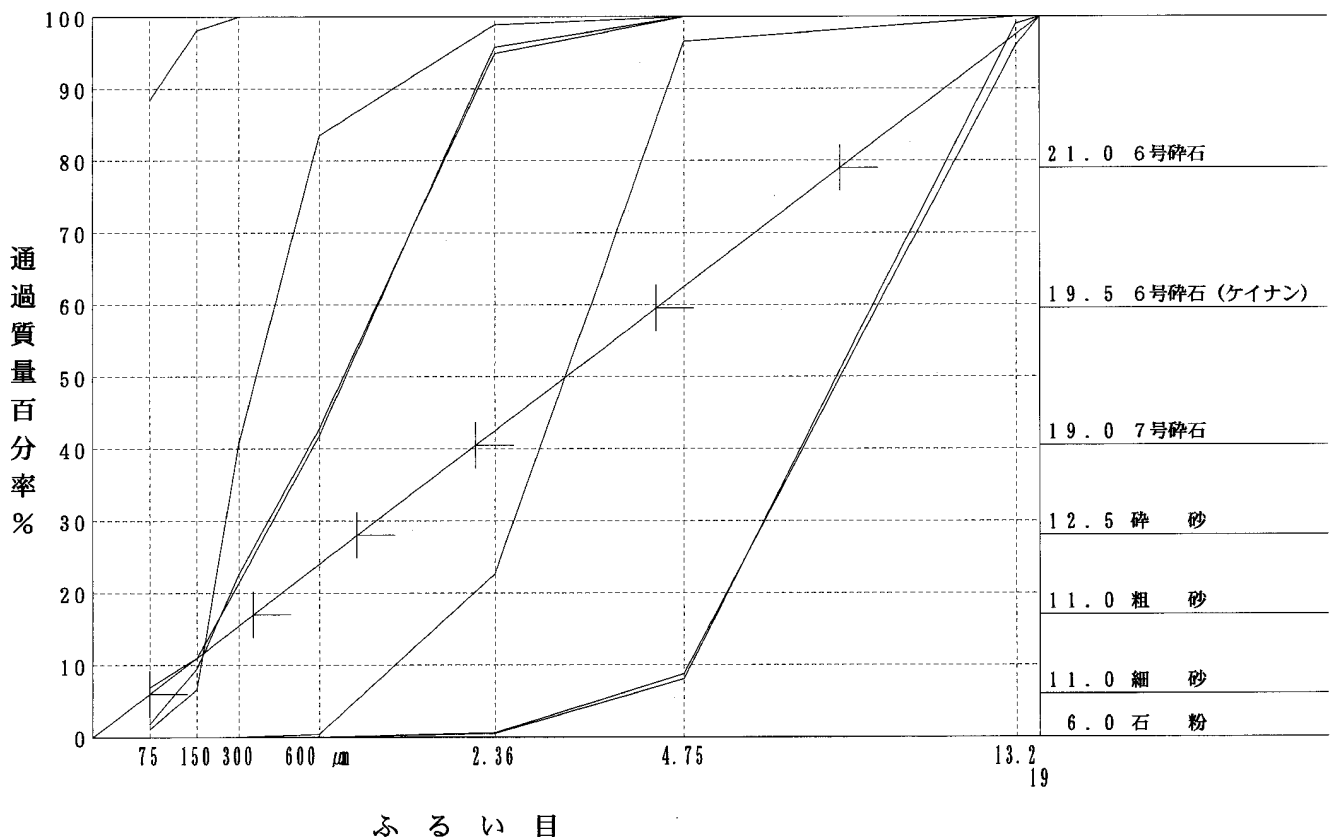
混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト)

試 験 者 村島 誠治

1. 使用予定骨材のふるい分け試験結果

フルイ目	使用予定骨材の通過質量百分率(%)							目標粒度
	6号碎石	6号碎石(ケイナン)	7号碎石	砕 砂	粗 砂	細 砂	石 粉	
53 mm								
37.5								
31.5								
26.5								
19	100.0	100.0						100.0
13.2	96.0	99.0	100.0					97.5
9.5								
4.75	8.8	8.1	96.6	100.0	100.0	100.0		62.5
2.36	0.6	0.5	22.6	95.8	94.9	98.9		42.5
1.18								
600 μm			0.4	41.8	42.8	83.5		24.0
300				21.4	22.6	40.8	100.0	15.5
150				11.0	9.5	6.6	98.1	11.0
75				6.9	1.8	1.1	88.4	6.0

2. 使用予定骨材の配合比決定図



骨材粒度設計（作図法）

目的 配合設計（室內）

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト^{*})

試 験 者 村 島 誠 治

3. 使用予定骨材の合成粒度 作図法

骨 材		6号碎石	6号碎石 (ケイナン)	7号碎石	碎 砂	粗 砂	細 砂	石 粉	
配 合 率 A %		21.0	19.5	19.0	12.5	11.0	11.0	6.0	
通 過 質 量 百 分 率 B %	53 mm								
	37.5								
	31.5								
	26.5								
	19	100.0	100.0						
	13.2	96.0	99.0	100.0					
	9.5								
	4.75	8.8	8.1	96.6	100.0	100.0	100.0		
	2.36	0.6	0.5	22.6	95.8	94.9	98.9		
	1.18								
	600 μm			0.4	41.8	42.8	83.5		
	300				21.4	22.6	40.8	100.0	
	150				11.0	9.5	6.6	98.1	
75				6.9	1.8	1.1	88.4		

各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)								合 成	粒度範囲
53 mm									
37.5									
31.5									
26.5									
19	21.0	19.5						100.0	100 ~ 100
13.2	20.2	19.3	19.0					99.0	95 ~ 100
9.5									
4.75	1.8	1.6	18.4	12.5	11.0	11.0		62.3	55 ~ 70
2.36	0.1	0.1	4.3	12.0	10.4	10.9		43.8	35 ~ 50
1.18									
600 μm			0.1	5.2	4.7	9.2		25.2	18 ~ 30
300				2.7	2.5	4.5	6.0	15.7	10 ~ 21
150				1.4	1.0	0.7	5.9	9.0	6 ~ 16
75				0.9	0.2	0.1	5.3	6.5	4 ~ 8

4. 骨材の密度による配合率の補正								
骨 材								計
① 配 合 率								
② 密 度								
③ = ① × ②								
補 正 配 合 率 ③ / 計 × 100								

骨 材 粒 度 設 計

目 的 配 合 設 計 (室 內)

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト*)

試 験 者 村 島 誠 治

3. 使用予定骨材の合成粒度

骨 材		6号碎石	6号碎石 (ケイナン)	7号碎石	碎 砂	粗 砂	細 砂	石 粉	
配 合 率 A %		24.0	16.0	17.0	14.0	11.0	13.0	5.0	
通過質量百分率 B %	53 mm								
	37.5								
	31.5								
	26.5								
	19	100.0	100.0						
	13.2	96.0	99.0	100.0					
	9.5								
	4.75	8.8	8.1	96.6	100.0	100.0	100.0		
	2.36	0.6	0.5	22.6	95.8	94.9	98.9		
	1.18								
	600 μm			0.4	41.8	42.8	83.5		
	300				21.4	22.6	40.8	100.0	
	150				11.0	9.5	6.6	98.1	
75				6.9	1.8	1.1	88.4		

[illegible]

各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)	合 成	粒度範囲
----------------------------	-----	------

53 mm									
37.5									
31.5									
26.5									
19	24.0	16.0						100.0	¹⁰⁰ ~ 100
13.2	23.0	15.8	17.0					98.8	⁹⁵ ~ 100
9.5									
4.75	2.1	1.3	16.4	14.0	11.0	13.0		62.8	⁵⁵ ~ 70
2.36	0.1	0.1	3.8	13.4	10.4	12.9		45.7	³⁵ ~ 50
1.18									
600 μm			0.1	5.9	4.7	10.9		26.6	¹⁸ ~ 30
300				3.0	2.5	5.3	5.0	15.8	¹⁰ ~ 21
150				1.5	1.0	0.9	4.9	8.3	⁶ ~ 16
75				1.0	0.2	0.1	4.4	5.7	⁴ ~ 8

[illegible][illegible]

骨材の粒径加積曲線図

目的 配合設計（室内）

試験年月日 2025年 2月17日

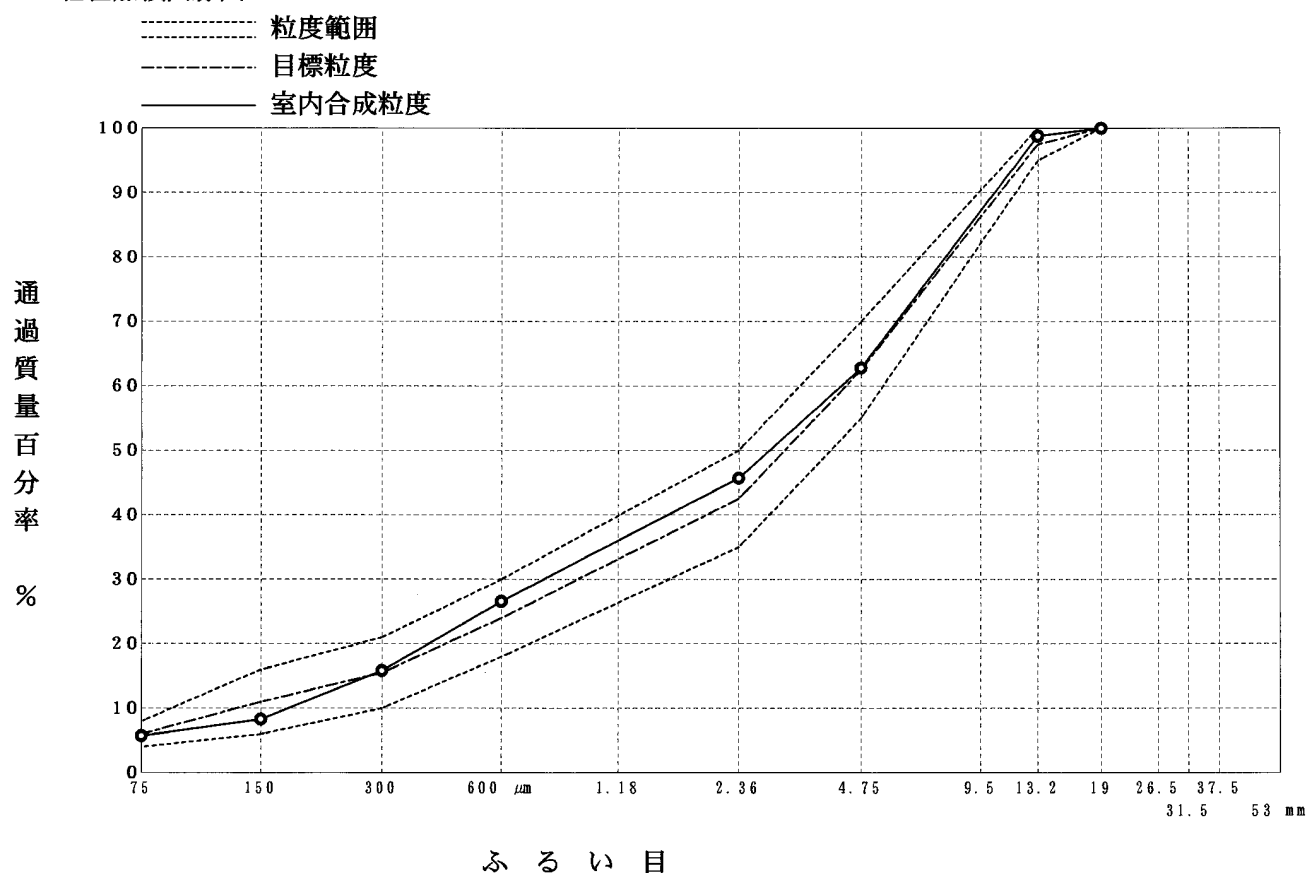
混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト)

試験者 村島 誠治

5. 合成粒度

ふるい目	合 成 粒 度		目 標 粒 度	粒 度 範 囲
		室内合成粒度		
53 mm				
37.5				
31.5				
26.5				
19		100.0	100.0	100
13.2		98.8	97.5	95 ~ 100
9.5				
4.75		62.8	62.5	55 ~ 70
2.36		45.7	42.5	35 ~ 50
1.18				
600 μm		26.6	24.0	18 ~ 30
300		15.8	15.5	10 ~ 21
150		8.3	11.0	6 ~ 16
75		5.7	6.0	4 ~ 8

6. 粒径加積曲線図



理論最大密度計算表

目的 配合設計

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト')

試験者 村島 誠治

①	②	③			④	⑤
骨 材 の 種 類	配合率(%)	骨 材 の 密 度 (g/cm ³)			計算に用いる密度	②/④
		表 乾	か さ	見 掛		
6号碎石	24.0	2.671	2.651	2.706	2.706	8.869
6号碎石(ケイナン)	16.0	2.662	2.639	2.702	2.702	5.922
7号碎石	17.0	2.661	2.633	2.710	2.710	6.273
碎 砂	14.0	2.640	2.599	2.711	2.711	5.164
粗 砂	11.0	2.530	2.487	2.598	2.598	4.234
細 砂	13.0	2.536	2.486	2.618	2.618	4.966
石 粉	5.0			2.710	2.710	1.845
Σ②=	100.0				Σ⑤=	37.273

⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
アスファルト量 (%)	アスファルトの 密 度	⑥/⑦	$\frac{\Sigma⑤(100-⑥)}{100}$	⑧+⑨	理論最大密度 100/⑩
4.5	1.037	4.339	35.596	39.935	2.504
5.0		4.822	35.409	40.231	2.486
5.5		5.304	35.223	40.527	2.467
6.0		5.786	35.037	40.823	2.450
6.5		6.268	34.850	41.118	2.432
5.7		5.497	35.148	40.645	2.460

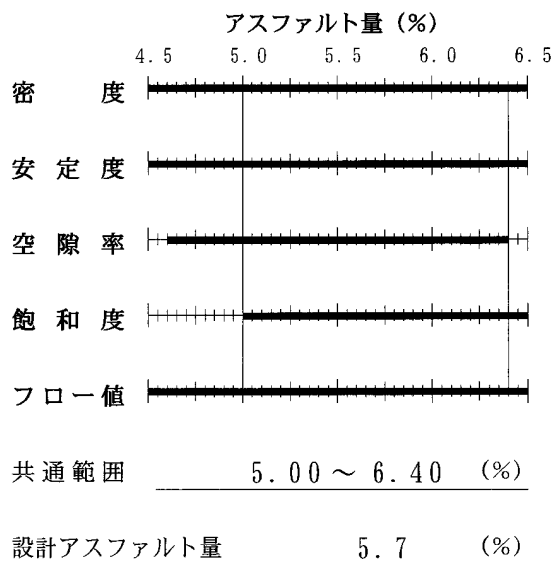
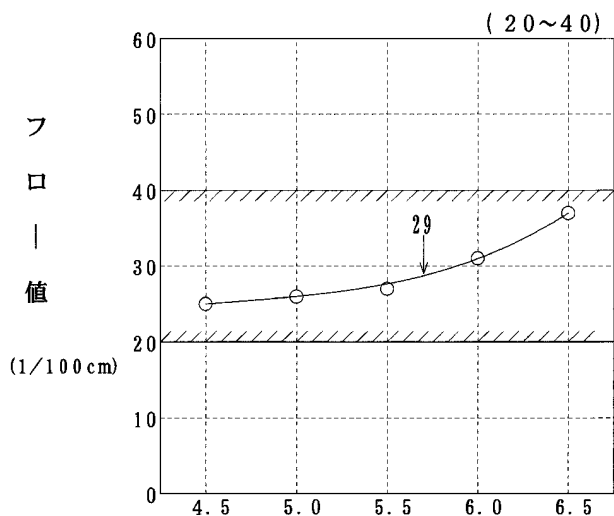
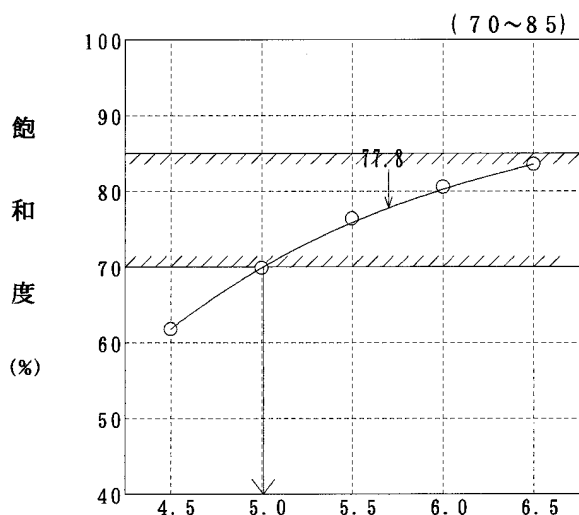
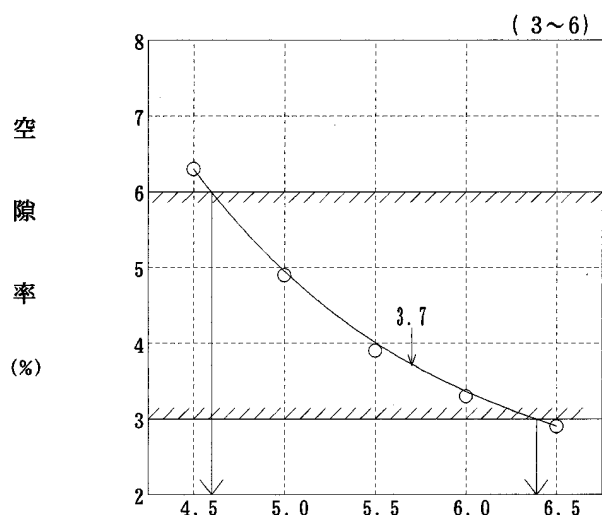
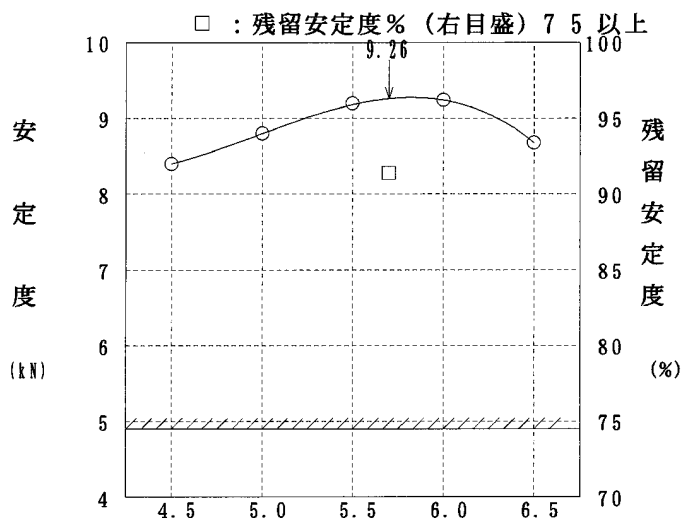
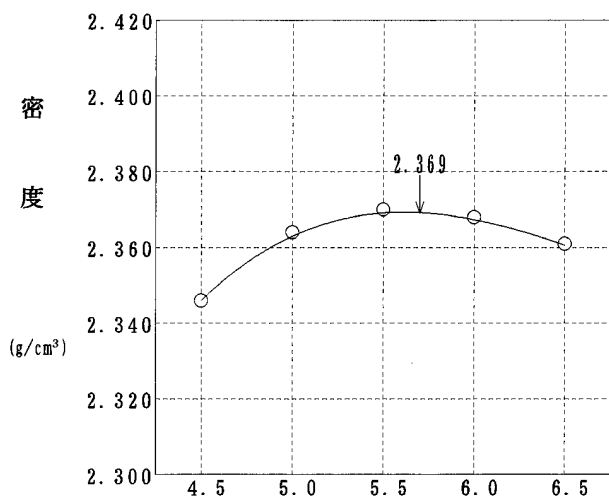
設計アスファルト量の決定

目的 配合設計 (室内)

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13) (ECOフォームト)

試験者 村島 誠治



残 留 安 定 度 試 験

目 的 配 合 設 計 (残 留)

試験年月日 2025年 2月17日
試 験 者 村島 誠治

混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC07オート)

アスファルトの種類 ストレートAs60-80 アスファルトの密度 (A) 1.037 アスファルトの温度 160 骨 材 の 温 度 180 ℃
突 固 め 温 度 145 ℃ 突 固 め 回 数 50 回 力 計 の 係 数 (B) 0.120

供試体条件	供試体番号	①	②	③	④	⑤	⑥		⑦	⑧	⑨	⑩	⑪		⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	残留安定度(%)		
		アスファルト量%	空中質量(g)	水中質量(g)	表乾質量(g)	容積 ¹⁾ (cm ³)	かさ(g/cm ³)	密度理論(g/cm ³)	アスファルト積 ²⁾ (%)	空隙率 ³⁾ (%)	骨材空隙率 ⁴⁾ (%)	飽和度 ⁵⁾ (%)	安定度		(B)×⑩						フロー値1/100cm			
													厚さ (cm)	平均									力計のみ	安定度(kN)
標準	1	5.7	6.25	6.26	6.27	6.26	6.26	6.26	1216.9	704.4	1218.8	514.4	2.364							85	10.20	31		
	2		6.44	6.44	6.44	6.44	6.44	6.44	1214.4	706.7	1216.3	509.6	2.381							69	8.28	24		
	3		6.26	6.25	6.24	6.24	6.25	6.25	1210.8	700.5	1212.5	512.0	2.363							78	9.36	32		
	平均													2.369	2.460	13.0	3.7	16.7	77.8			29		
水浸	1	5.7	6.35	6.37	6.36	6.36	6.36	6.36	1220.2	709.4	1222.1	512.7	2.378							77	9.24	41		
	2		6.46	6.46	6.44	6.44	6.45	6.45	1216.6	704.9	1218.4	513.5	2.367							62	7.44	42		
	3		6.28	6.27	6.28	6.28	6.28	6.28	1211.7	701.1	1213.3	512.2	2.364							73	8.76	36		
	平均													2.370	2.460	13.0	3.7	16.7	77.8			40	91.4	
	平均																							

C:水温14.0℃での水の密度=0.9992

ホ ッ ト ビ ン の 合 成 粒 度

目 的 配 合 設 計 (現 場)

試験年月日 2025年 2月17日

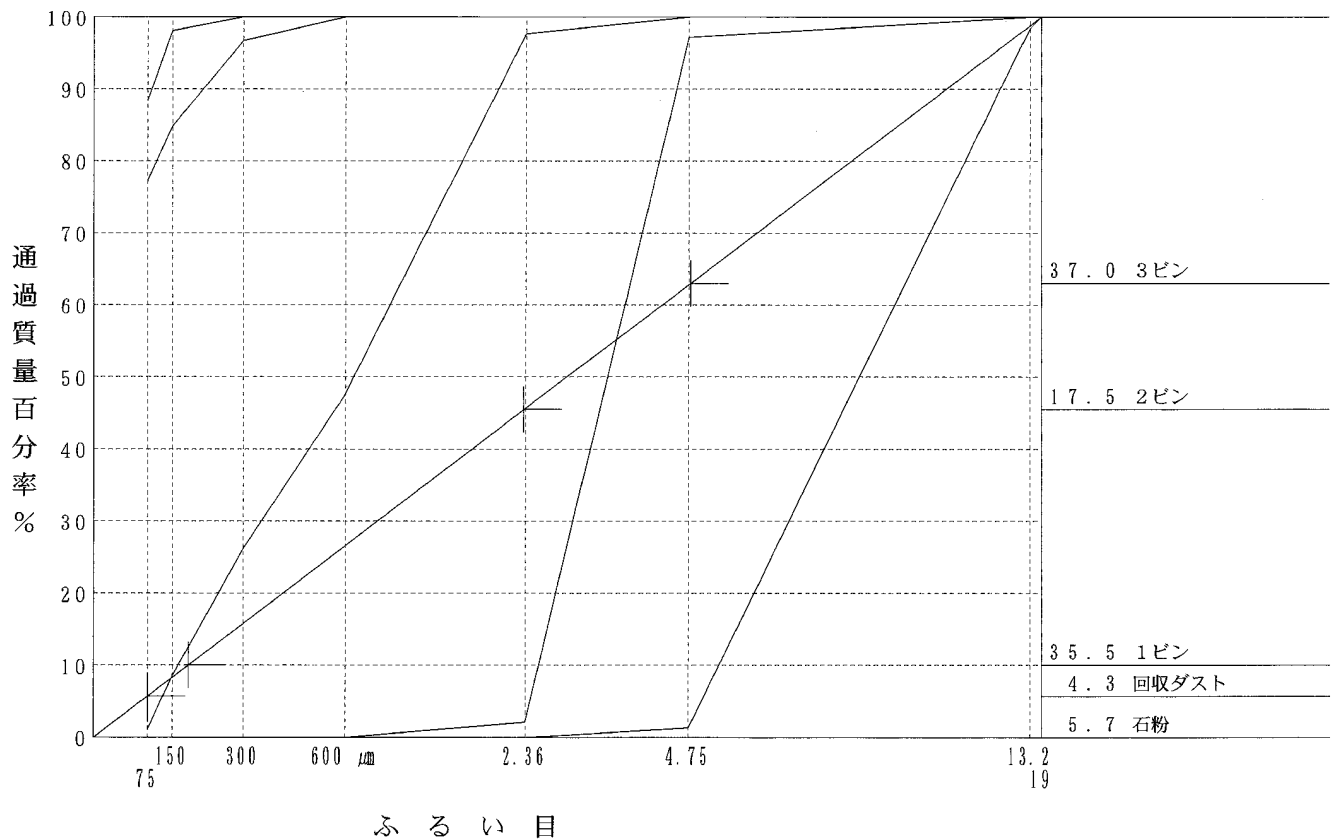
混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト[®])

試 験 者 村島 誠治

1. 使用予定骨材のふるい分け試験結果

フルイ目	使用 予 定 骨 材 の 通 過 質 量 百 分 率 (%)							設計粒度
	5ビン	4ビン	3ビン	2ビン	1ビン		回収ダスト 石粉	
53 mm								
37.5								
31.5								
26.5								
19			100.0					100.0
13.2			98.4	100.0				98.8
9.5								
4.75			1.3	97.2	100.0			62.8
2.36				2.1	97.7			45.7
1.18								
600 μm					47.6		100.0	26.6
300					26.2		96.7 100.0	15.8
150					8.5		84.8 98.1	8.3
75					1.1		77.3 88.4	5.7

2. 使用予定骨材の配合比決定図



ホットビン粒度設計（作図法）

目的 配合設計（現場）

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13) (EC0フォームト)

試 験 者 村 島 誠 治

3. 使用予定骨材の合成粒度 作図法									
--------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

骨 材		3ピン	2ピン	1ピン	回収ダスト	石粉			
配 合 率 A %		37.0	17.5	35.5	4.3	5.7			
通 過 質 量 百 分 率 B %	53 mm								
	37.5								
	31.5								
	26.5								
	19	100.0							
	13.2	98.4	100.0						
	9.5								
	4.75	1.3	97.2	100.0					
	2.36		2.1	97.7					
	1.18								
	600 μm			47.6	100.0				
	300			26.2	96.7	100.0			
	150			8.5	84.8	98.1			
75			1.1	77.3	88.4				

[illegible]

各骨材のふるい目の大きさ別配合率 (A) × (B)									合 成	粒度範囲
53 mm										
37.5										
31.5										
26.5										
19	37.0							100.0	100	~ 100
13.2	36.4	17.5						99.4	95	~ 100
9.5										
4.75	0.5	17.0	35.5					63.0	55	~ 70
2.36		0.4	34.7					45.1	35	~ 50
1.18										
600 μm			16.9	4.3				26.9	18	~ 30
300			9.3	4.2	5.7			19.2	10	~ 21
150			3.0	3.6	5.6			12.2	6	~ 16
75			0.4	3.3	5.0			8.7	4	~ 8

[illegible]

4. 骨材の密度による配合率の補正								
骨 材								計
① 配 合 率								
② 密 度								
③ = ① × ②								
補 正 配 合 率								
③ / 計 × 100								

ホットビンの粒径加積曲線図

目 的 配 合 設 計 (現 場)

試験年月日 2025年 2月17日

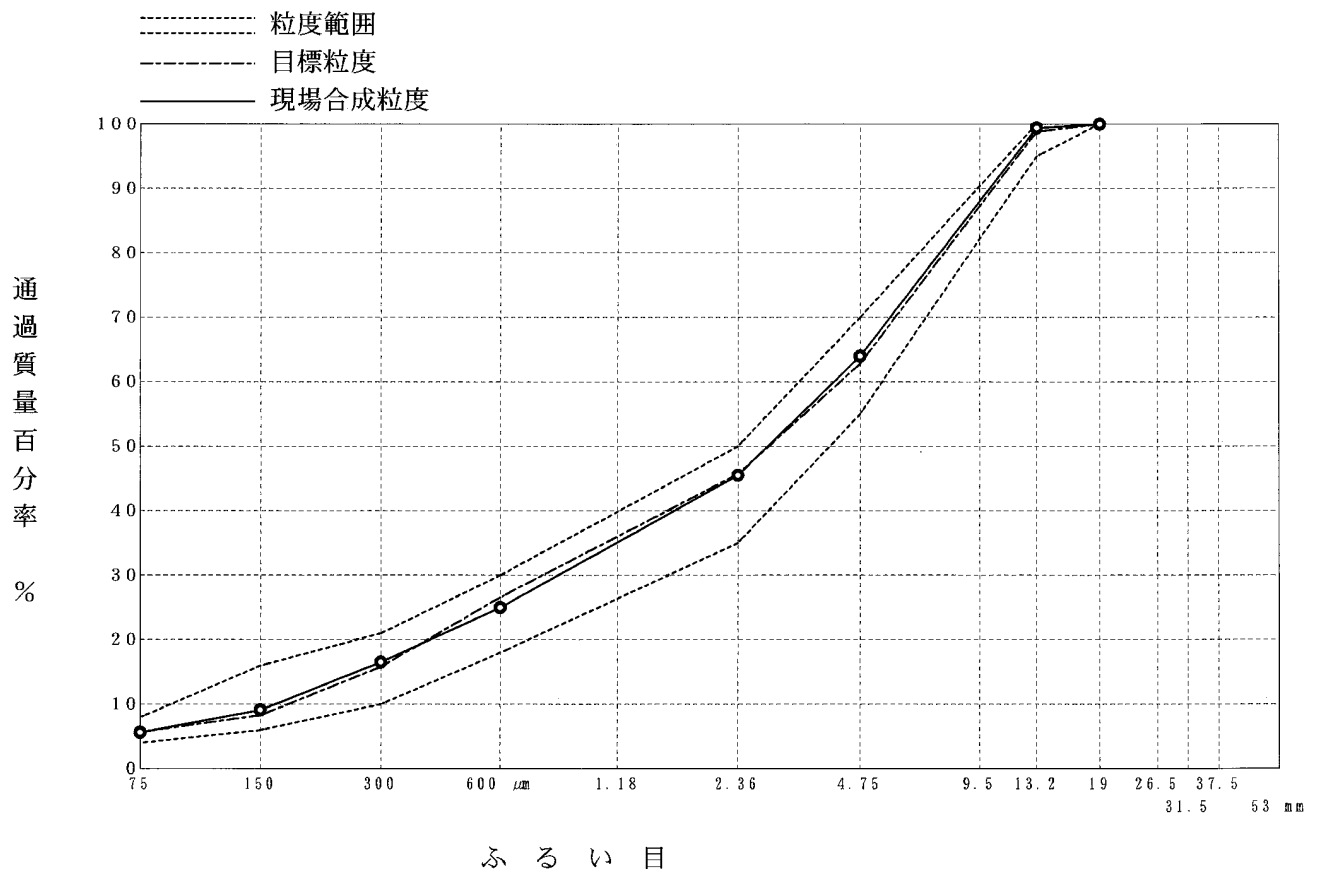
混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト)

試 験 者 村島 誠治

5. 合成粒度

ふるい目	合 成 粒 度		目 標 粒 度	粒 度 範 囲
		現場合成粒度		
53 mm				
37.5				
31.5				
26.5				
19		100.0	100.0	100
13.2		99.4	98.8	95 ~ 100
9.5				
4.75		64.0	62.8	55 ~ 70
2.36		45.5	45.7	35 ~ 50
1.18				
600 μm		25.0	26.6	18 ~ 30
300		16.5	15.8	10 ~ 21
150		9.1	8.3	6 ~ 16
75		5.6	5.7	4 ~ 8

6. 粒径加積曲線図



理 論 最 大 密 度 計 算 表

目的配合設計

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13) (EC07フォームト)

試 験 者 村 島 誠 治

①	②	③			④	⑤
骨 材 の 種 類	配合率(%)	骨 材 の 密 度 (g/cm ³)			計算に用いる密度	②/④
		表 乾	か さ	見 掛		
6号碎石	24.0	2.671	2.651	2.706	2.706	8.869
6号碎石(ケイナン)	16.0	2.662	2.639	2.702	2.702	5.922
7号碎石	17.0	2.661	2.633	2.710	2.710	6.273
砕 砂	14.0	2.640	2.599	2.711	2.711	5.164
粗 砂	11.0	2.530	2.487	2.598	2.598	4.234
細 砂	13.0	2.536	2.486	2.618	2.618	4.966
石 粉	5.0			2.710	2.710	1.845
Σ②=	100.0				Σ⑤=	37.273

[illegible]

マ ー シ ャ ル 安 定 度 試 験

目 的 配 合 設 計 (現 場)

試験年月日 2025年 2月17日
試 験 者 村 島 誠 治

混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC07オート)

アスファルトの種類 ストレートAs60-80 アスファルトの密度 (A) 1.037 アスファルトの温度 160 骨 材 の 温 度 180 ℃
突 固 め 温 度 145 ℃ 突 固 め 回 数 50 回 力 計 の 係 数 (B) 0.120

供試体条件	供試体番号	① アスファルト量%	②				③	④	⑤	⑥	⑦ 空中質量(g)	⑧ 水中質量(g)	⑨ 表乾質量(g)	⑩ 容積 ¹⁾ (cm ³)	⑪		⑫ 密度 (g/cm ³)	⑬ アスファルト積 ²⁾ (%)	⑭ 空隙率 ³⁾ (%)	⑮ 骨材空隙率 ⁴⁾ (%)	⑯ 飽和度 ⁵⁾ (%)	⑰ 安定度 力計のみ	⑱ 安定度 ⁶⁾ (kN)	⑲ フロー値 ⁷⁾ 1/100 cm	安定フロ ー (kN/m)	
			厚さ (cm)	平均	かさ (g/cm ³)	理 論 (g/cm ³)																				
															1	2										3
標準	1	5.7	6.25	6.26	6.27	6.26	6.26	1216.9	707.3	1218.6	511.3	2.378							0-⑩/⑪×100	⑬+⑭/⑮×100			78	9.36	30	
	2		6.32	6.34	6.33	6.33	6.33	1221.9	707.8	1223.5	515.7	2.368										81	9.72	26		
	3		6.36	6.36	6.34	6.34	6.35	1213.7	702.4	1215.6	513.2	2.363										72	8.64	31		
		平均													2.370	2.460	13.0	3.7	16.7	77.8				9.24	29	3186
		平均																								
		平均																								

C:水温14.0℃での水の密度=0.9992

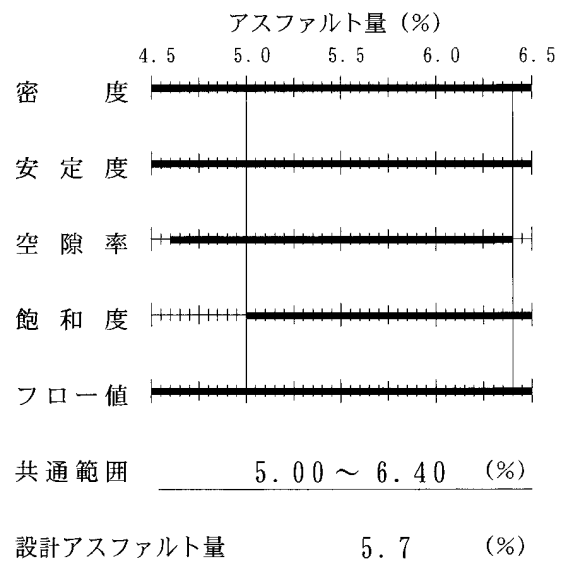
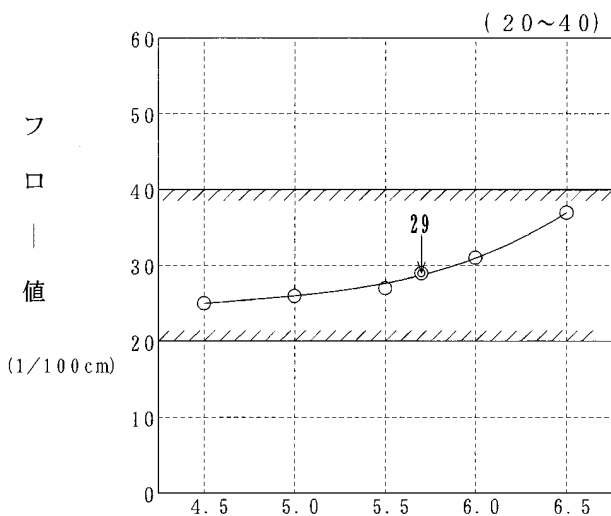
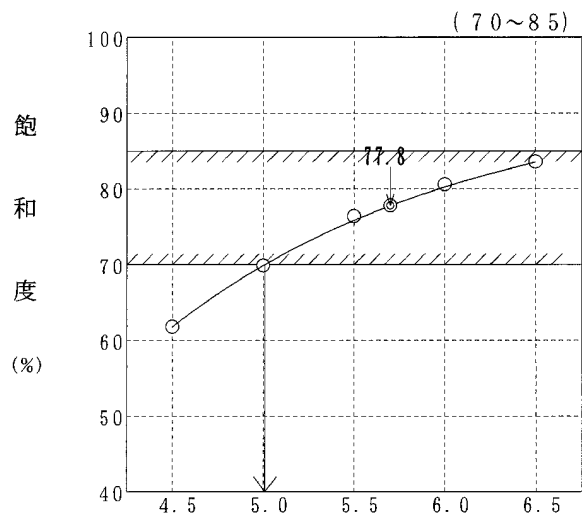
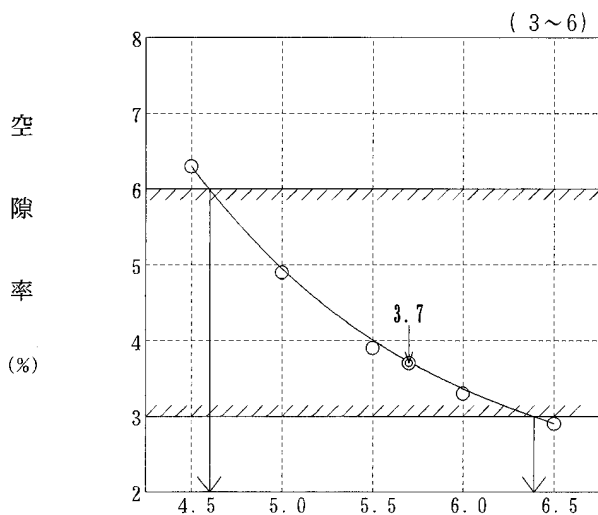
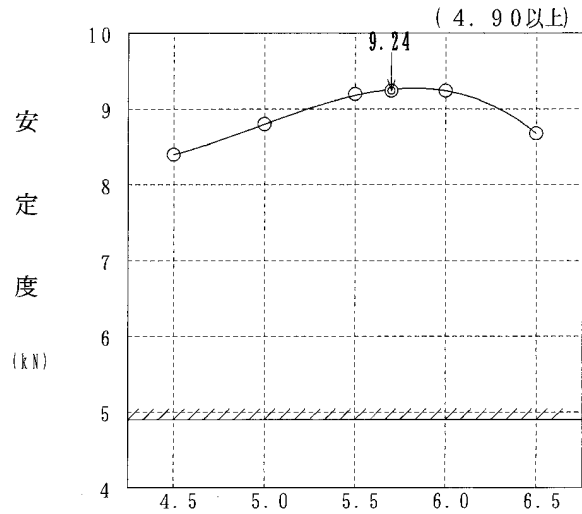
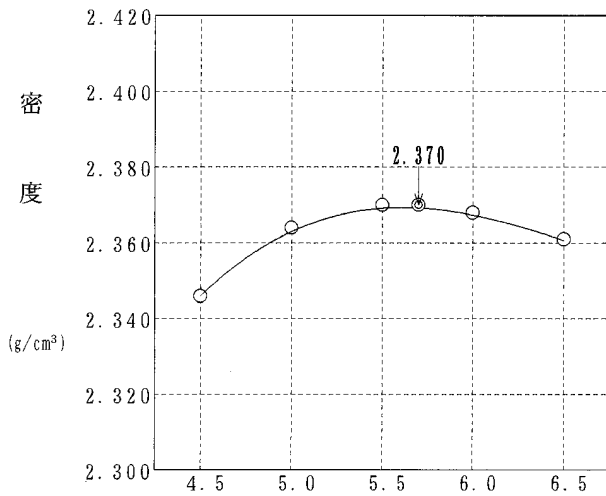
マーシャル安定度試験

目的 配合設計 (現場)

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13) (EC0フォームト)

試験者 村島 誠治



現場 マーシャル安定度試験 (中温化)

目 的 配 合 設 計 (現場 中温化)

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト)

試 験 者 村島 誠治

アスファルトの種類 ストレートAs60-80

アスファルトの密度 (A) 1.037 アスファルトの温度 160℃

骨材の温度 180℃

突固め温度 -℃

突固め回数 50回

力計の係数 (B) 0.120 kN

試験条件	供試体番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
		突固め温度(℃)	供試体平均厚(cm)	空中質量(g)	水中質量(g)	表乾質量(g)	容積(cc)	密度(g/cm³)	理論(g/cm³)	アスファルト積(%)	空隙率(%)	骨材空隙率(%)	飽和度(%)	安定度力計の読み	安定度(kN)	フロー値 1/100cm	安定度/フロー (kN/m)
							⑤-④	③/⑥		①×⑦ (A)		⑨+⑩	⑪/⑩×100		(B)×⑭		
標準	1		6.39	1216.4	707.8	1218.2	510.4	2.383						83	9.96	25	
	2	145	6.25	1211.9	707.7	1213.9	506.2	2.394						70	8.40	24	
	3		6.43	1218.5	707.3	1220.4	513.1	2.375						81	9.72	30	
		As量 5.7															
	平均							2.384	2.460	13.1	3.1	16.2	80.9		9.36	26	3600
標準	4		6.38	1210.2	701.8	1211.8	510.0	2.373						72	8.64	25	
	5	135	6.39	1213.9	706.5	1215.7	509.2	2.384						86	10.32	33	
	6		6.45	1218.1	708.0	1219.8	511.8	2.380						75	9.00	26	
		As量 5.7															
	平均							2.379	2.460	13.1	3.3	16.4	79.9		9.32	28	3329
標準	7		6.41	1212.3	704.3	1214.1	509.8	2.378						74	8.88	33	
	8	125	6.30	1219.1	707.2	1220.9	513.7	2.373						73	8.76	26	
	9		6.39	1213.8	702.5	1215.7	513.2	2.365						84	10.08	31	
		As量 5.7															
	平均							2.372	2.460	13.0	3.6	16.6	78.3		9.24	30	3080
標準	10		6.39	1215.9	701.3	1217.8	516.5	2.354						80	9.60	35	
	11	115	6.26	1216.0	698.0	1217.7	519.7	2.340						78	9.36	41	
	12		6.42	1219.6	705.0	1221.6	516.6	2.361						67	8.04	39	
		As量 5.7															
	平均							2.352	2.460	12.9	4.4	17.3	74.6		9.00	38	2368
	平均																

$$\textcircled{10} = (1 - \textcircled{7} / \textcircled{8}) \times 100$$

現場 混合物の突固め温度下限値の確認

目 的 配 合 設 計 (現場 中温化)

試験年月日 2025年 2月17日

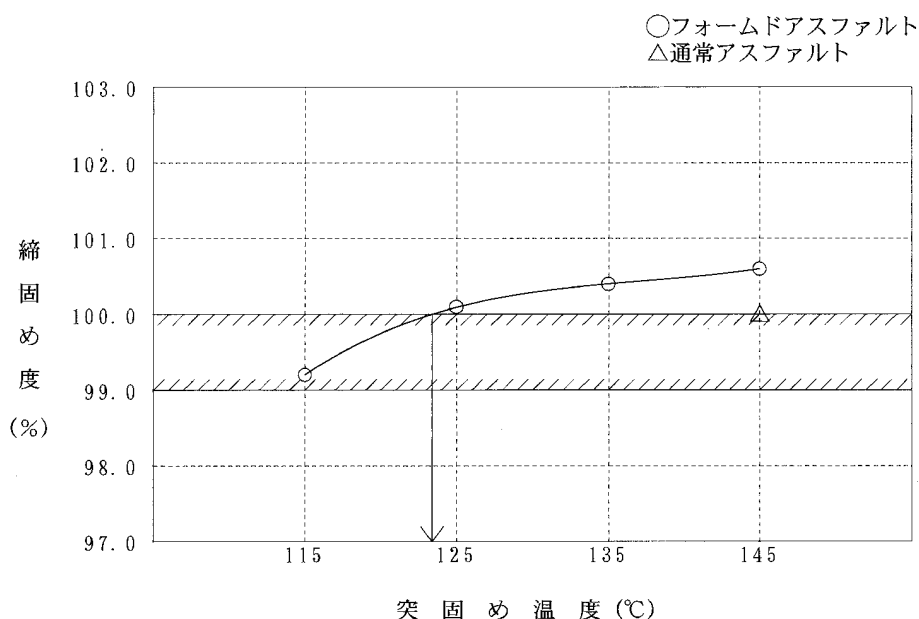
混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト)

試 験 者 村島 誠治

フォームドアスファルト使用時の混合物にて、突固め温度を変化させた供試体密度を測定し、締固め度から突固め温度下限値を決定するとともに、混合物性状確認を行う。

締固め度は、フォームドアスファルト未使用の通常アスファルト時に決定した突固め温度で作製した供試体の密度を基準密度とする。

項目				理論密度 (g/cm^3)	密度 (g/cm^3)	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー値 ($1/100\text{cm}$)	締固め度 (%)
中温化	突固め温度	As量	規格	—	—	3~6	70~85	4.90以上	20~40	—
未使用	145℃	5.7%		2.460	2.370	3.7	77.8	9.24	29	100.0
使用	145℃			2.460	2.384	3.1	80.9	9.36	26	100.6
使用	135℃			2.460	2.379	3.3	79.9	9.32	28	100.4
使用	125℃			2.460	2.372	3.6	78.3	9.24	30	100.1
使用	115℃			2.460	2.352	4.4	74.6	9.00	38	99.2



グラフより、

締固め度100.0%が得られる突固め温度は123℃となった。

締固め度99.0%~100.0%が得られる突固め温度は115℃~123℃となった。

現場 突固め下限温度でのマーシャル安定度試験

目 的 配 合 設 計 (現場 突固め下限温度)

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13)(EC0フォームト)

試験者 村島 誠治

アスファルトの種類 ストレートAs60-80 アスファルトの密度(A) 1.037 アスファルトの温度 150℃

骨材の温度 160℃ 突固め温度 125℃ 突固め回数 50回 力計の係数(B) 0.120 kN

試験 条件 番号	供 試 体 番 号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦ ⑧		⑨	⑩	⑪	⑫	⑬ ⑭		⑮	⑯
		ア ス フ ア ル ト 量 (%)	供 試 体 平 均 厚 (cm)	空 中 質 量 (g)	水 中 質 量 (g)	表 乾 質 量 (g)	容 積 (cc)	密 か	度 理	ア 容 ス フ ア ル ト 積 (%)	空 隙 率 (%)	骨 材 間 隙 率 (%)	飽 和 度 (%)	安 力 計 の 読 み	定 安 定 度	フ ロ ー 値	安 定 度 フ ロ ー
								さ	論							1/100 cm	(kN/m)
							⑤-④	③/⑥ × (C)		①×⑦ (A)		⑨+⑩	⑪/⑫×100		(B) × ⑭		
標準	1	5.7	6.44	1227.5	711.7	1229.2	517.5	2.370						78	9.36	29	
	2		6.41	1227.8	711.0	1229.5	518.5	2.366						73	8.76	31	
	3		6.35	1227.4	712.5	1229.1	516.6	2.374						81	9.72	26	
	平均							2.370	2.460	13.0	3.7	16.7	77.8		9.28	29	3200
	平均																
	平均																
	平均																

(C) : 水温14.0℃での水の密度 ⑩ = (1 - ⑦/⑧) × 100
= 0.9992

現場配合の決定

目的配合設計

試験年月日 2025年 2月17日

混合物の種類 密粒度アスコン(13)(ECOフォームト)

試験者 村島 誠治

1バッチ 1000 kg

	骨材配合比(%)	設計アスファルト量(%)	プラント配合比(%)	1バッチ質量(kg)	骨材累加質量(kg)
1 ビ ン	40.0		37.8	378	378
2 ビ ン	18.0		17.0	170	548
3 ビ ン	36.0		33.9	339	887
回 収 ダ ス ト	1.0		0.9	9	896
石 粉	5.0		4.7	47.0	47.0
ア ス フ ァ ル ト		5.7	5.7	57.0	57.0
合 計	100.0		100.0	1000.0	1000.0

混 合 時 間・・・・・・・・・・ ドライタイム 20 秒 ウェットタイム 30 秒